

ブランドスローガン “人が集まる「人」をつくる、大学。”



2025年4月3日 入学式



学生サークルのパフォーマンス



学長
松重 和美

学園創立100周年、そして新たな「デジタル創生学部」の創設へ

2025年夏、大阪・関西万博が開催されており、本学からも阿波踊り（学生連）や（学生デザイン衣装による）書道パフォーマンス、そして海外諸国との連携プログラムにも参画しています。そして今秋11月には本学は学園創立100周年を迎え、記念式典や各種事業・イベントの開催、ホームカミングデーも企画されており、同窓生を含めた多くの方でキャンパスが賑わうことが期待されています。

さて、世界は気候変動・種々の災害やトランプ関税など先が読めない社会情勢であり、国内も少子化・過疎化が進む中、大学を取り巻く状況も一段と厳しくなっていますが、四

国大学では、既存学部・学科の改組・内容充実に加え、来年4月には新学部“デジタル創生学部”（認可申請中）が設置予定です。最新のAI（人工知能）や情報通信・データ活用法を習得した実践的デジタル人材の育成に取り組めます。その為の学舎・アリーナも建設予定など、社会を先導する取り組みが始まろうとしています。今後とも、四国大学は地域に根差し、その発展に貢献し、高校生からも選ばれる“先進的地域貢献大学”を目指していきますので、皆様方のご理解・ご支援をどうぞ宜しくお願いします。



副理事長
山本 光憲

学園創立100周年に向けて

日頃より本学に対し深いご理解と温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

本学は今年、学園創立100周年という大きな節目を迎えることとなりました。1925年、初代理事長・佐藤カツが「女性の自立」を掲げて徳島洋服学校を設立して以来、その志は今日まで脈々と受け継がれてきました。

100周年記念ロゴに込められた想いのとおり、本学の歩みは、在学生・卒業生・教職員、そして地域社会の皆さま一人ひとりの支えによって紡がれてきたものです。卒業生たちは、様々な分野で力を発揮し、本学の伝統と信頼を築いてくれました。そしてそれを可能にしたのは、先人たちの努力と、皆さまの変わらぬ応援に他なりません。長

きにわたり本学を見守り、育ててくださったすべての皆さまに、あらためて心より感謝申し上げます。

この記念すべき年を祝し、創立記念日である11月4日を含む一週間を「100周年記念ウィーク」とし、これまでの歴史を分かち合い、未来へつなぐための各種イベントを企画しております。ささやかではありますが、感謝の気持ちを込めて準備を進めておりますので、ぜひ多くの皆さまにご参加いただければ幸いです。

本学は、これからも、時代の変化にしなやかに対応しながら、学生一人ひとりの成長と可能性を大切に育てる大学づくりに取り組んでまいります。引き続き、皆さまの温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

父母会だより



会長
古堅佳奈子

会長あいさつ

父母会役員を代表してご挨拶申し上げます。
日頃より四国大学の運営にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

教職員の皆さまには手厚いご指導をいただき御礼申し上げます。

昨年度、父母会では学生生活の充実や安全のため、駐輪場の防犯カメラや巡回警備、クラブ等の全国大会等で活躍した学生への報奨金などの補助を行いました。こうした父母会の活動が、充実した学生生活の一助となりましたら幸いです。

さて、今年四国大学は創立100周年を迎えます。誠におめでとうございます。周年行事も開催されますので、学生だけではなくぜひ保護者の皆さまもご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

私事で恐縮ですが、次男が3月に四国大学を卒業し、新社会人のスタートを切りました。こ

の学年は入学生の多くがコロナ禍の中で高校3年生を迎え、多くの行事が中止になりました。緊急事態宣言発出の中、学生たちも保護者の皆さまもこの先不安だったかと存じます。そのようなイレギュラーの中、教職員の皆さまには丁寧なご指導やフォローをいただき無事に卒業を迎えましたこと大変嬉しく、ありがたく感じております。3月の卒業式では、吹奏楽部の皆さんの素晴らしい演奏の中、お子さんのたくましく成長した姿を目にし、保護者の皆さまには感慨深く感じられたのではないのでしょうか。

さて、私は父母会を「卒業」しますが、徳島でいただいた「ご縁」に親子ともども大変感謝いたします。ありがとうございました。

結びになりますが、四国大学の益々のご発展と教職員の皆さま・保護者の皆さま・学生の皆さまのご健康とご多幸を祈念いたします。

令和7年度父母会年間行事予定

■令和7年度 父母会年間行事予定表■

日頃より、父母会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

令和7年度の父母会行事は右記のとおり開催致します。ぜひとも、ご父母の皆様に四国大学を知る機会にさせていただきますようお願い申し上げます。

行 事 名	日 付	時 間
父 母 会 入 会 式	令和7年4月3日(木)	入学式終了後
評 議 員 会	令和7年6月1日(日)	10:30～12:00
総 会	令和7年6月1日(日)	13:00～15:00
学科別懇談会(学内)	令和7年6月1日(日)	総会終了後
沖縄県地区父母懇談会	令和7年6月22日(日)	10:00～13:00
香川県地区父母懇談会	令和7年8月30日(土)	10:00～13:00
中国地区父母懇談会	令和7年8月31日(日)	10:00～13:00
高知県地区父母懇談会	令和7年9月13日(土)	10:00～13:00
愛媛県地区父母懇談会	令和7年9月14日(日)	10:00～13:00
代 議 員 会	令和7年11月8日(土)	10:30～11:30

「令和7年度入学式」を挙行了しました

令和7年4月3日(木)、本学体育館で「令和7年度入学式(四国大学大学院第27回・四国大学第60回・四国大学短期大学部第65回)」を実施し、大学院18名・大学550名・短期大学部132名の計700名が新たな学生生活をスタートしました。

式では、松重和美学長から「大学は、学ぶことや卒業後の進路を主体的に決定し、自分自身が自分の未来を作っていくところだと言えます。皆さんは、創立100年目の記念すべき節目に入学した学生として、学びは勿論、色々なことに積極的にチャレンジすることで、不確実で先が見えないこれからの時代を自己開拓する力を養い、立派な社会人となる基礎を築き上げてください」との激励の言葉が贈られ、新入生を代表して文学部日本文学科野中豊仁さんが「学術の研究と人格の陶冶に努めます」と力強い入学生総代宣誓を行いました。入学式当日は好天に恵まれ、キャンパス内の桜も満開でした。新入生の入学祝いに駆けつけた学生サークルの先輩たちが、パフォーマンスを披露するなど、賑やかな年度初めの一日となりました。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。



■文学部 日本文学科

井藤 芽衣

私は文学が好きで日本文学科を志望しましたが、文学はあまり役に立たないよとよく言われました。しかしそんなことはありません。文学とは歴史であり芸術であり、誰かの人生であったりします。それを学ぶことは人間として強くなれる、より良い生き方や自信を持つことに繋がるのです。大学で授業を受けるたびにそのことをひしひしと感じています。これから4年間学ぶことの楽しさを見出しながら、文学を己の中でより良いものにしていただけたらいいと思います。

■文学部 書道文化学科

岸本 昂季

私は高校では書道をしていませんでした。しかし、姉妹校訪問の際、中国で書道に触れ、書道のことをもっと学びたいと思い書道文化学科に入学しました。大学での授業は、知らないことばかりで多くの学びがあり、刺激になっています。

さらに初めての作品制作では、仲間や先輩方、先生方からアドバイスをいただきながら楽しんで取り組むことができています。

■経営情報学部 経営情報学科

神部きらら

私は高校の頃にマーケティングに興味を持ったので経営情報学科を志望しました。先生方もやさしく、学校からの支援も手厚いので安心して勉学に取り組んでいけそうです。これからは、様々なボランティアやサークルに参加したり、資格取得に向けての勉強を頑張っていき、その中でも大学生活を楽しんで、充実した日々を送っていただけたらと思います。

■経営情報学部 メディア情報学科

島村 澄空

私は、将来AIに関する仕事に就きたいと思い、志望しました。今、日本で問題となっている人手不足という問題をAI技術で解決できるシステムを開発したいと考えています。そのため、資格取得に向けての専門的な知識、技術を高め自分の将来に向かっていきたいと考えています。また、部活動は陸上競技部に所属してこの4年間、充実した大学生活を送りたいと考えています。

■生活科学部 健康栄養学科

生田 穂華

私には地域の食材を活用し、健康面に配慮したブランド商品を開発したいという夢があります。この夢を実現させるため、栄養に関する専門知識が学べ、資格取得のためのサポート体制も充実している健康栄養学科に入学しました。4年間勉学に励み、充実した大学生活を送りたいと思っています。

■生活科学部 児童学科

吉本 壮汰

様々な問題に苦しむ子どもを減らしたいと考え、小学校教師を目指し、児童学科を志望しました。教師に必要な能力、人間力や指導力を身につけるために、学科の行事を企画運営する活動に参加し、同じ志をもつ仲間と切磋琢磨しています。

■看護学部 看護学科

日根 悠月

私は将来様々な人から頼られ、信頼される看護師・助産師になりたいです。大学生活では、仲間と共に切磋琢磨し合い、看護や医療について理解を深め、また、どんなことにもチャレンジしていきたいと思っています。

■短期大学部 ビジネス・コミュニケーション科 井上 未悠

公務員試験対策が充実していることに加え、PCスキルを含め将来必要な知識を学ぶことができる授業が多数開講されているため本科を志望しました。受験勉強など大変なことも多いと思いますが、友達と励まし合って頑張りたいと思います。また、学外活動や留学生との交流などにも積極的に取り組み、楽しく充実した学生生活を送りたいと考えています。

■短期大学部 人間健康科 食物栄養専攻 中川 楓菜

食事は身体をつくるだけでなく、人の心まで温かくする力があると思います。2年間という短い期間ですが、食物栄養専攻でたくさんの知識と経験を積み、食を通じて人を幸せにできる栄養士になれるよう頑張ります。

■大学院 文学研究科 日本文学・書道文化専攻修士課程 藤本 陽

学部の廣武將軍碑(368)研究にて、書の奥深さに触れ、その面白さや重要性を痛感しました。この経験を基に、大学院へ進学しました。先生方のご指導の下、書のさらなる深化を目指していきたいと決意しています。

■大学院 経営情報学研究科 経営情報学専攻博士前期課程 福岡 直美

私が大学院に入学した理由は、税理士資格を取りたいというのも一つではありますが、税法を学び、将来はここで学んだ知識を仕事で生かしたいと考えたからです。大学を卒業してから20年以上たち、また学生の頃のようにキャンパスで学べる喜びを毎日感じています。2年間で無事卒業できるように家族にも協力してもらいながら頑張ります。

■大学院 人間生活科学研究科 人間生活科学専攻修士課程 綾田 実里

今年度、社会人学生として大学院に入学をしました。大学卒業後は、日々の業務に追われ学ぶことを疎かにしていました。そんな中昔から興味があったスポーツ栄養に対する探究心が芽生え「やるなら今だ。」と思い入学を決めました。仕事との両立に不安もありますが何よりも自分の好きなことを学べること、そして研究ができる環境がここにあることに感謝し、これから同志と共に充実した時間を過ごせることをとても楽しみにしています。

■大学院 看護学研究科 看護学専攻修士課程 鎌田 雛

私は、助産師になるという夢を叶えるため大学院に入学しました。助産師を目指す決意を支え、背中を押してくれた方々に感謝しつつ、新たな環境の下同じ目標を持つ仲間とともに、専門的な知識や技術を身に付け、社会に貢献できるよう成長したいです。



スポーツ・芸術分野活動支援

— 技術・技能の向上と学業の両立をサポート —

スポーツ分野

ソフトテニス部へ入部して



健康栄養学科 1年
仲村早百合

私は全日本インカレや全日本大学王座決定戦で『日本一』を実現するために四国大学に入学しました。女子ソフトテニス部では技術力向上だけでなく、協調性や精神的成長も重視し、選手としても人としても高みを目指して日々努力しています。練習メニューも部員主導で組み立て、体力強化や戦術理解の深化に取り組み、質の高い練習が実現できています。こうした積み重ねにより日本一を目指し続けます。また、学業面でも管理栄養士の資格取得を目指し、学んだ栄養学を自身やチームのパフォーマンス向上にも活かせるよう取り組んでいきます。



優秀賞 団体

区分	団体名	成績
スポーツB	女子ソフトテニス	令和6年西日本大学対校ソフトテニス選手権大会 女子団体 5位
	陸上競技(女子)	第78回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子総合 2位
	陸上競技(男子)	第78回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 男子フィールドの部 2位
	弓道	第70回中四国学生弓道選手権大会男子団体 2位
スポーツD	女子バレーボール	令和6年度四国大学バレーボール秋季リーグ戦女子1部 優勝
文化A	書道	第29回全日本高校大学生書道展最優秀校
文化D	吹奏楽	第72回全日本吹奏楽コンクール四国支部大会 大学部門 金賞

優秀賞 個人

区分	所属	氏名	学科	学年	成績
スポーツA	陸上競技部	木村 美海	院/経済	2	第108回日本陸上競技選手権大会 女子走幅跳 3位
		岸野 美雨	院/生活	2	第93回日本学生陸上競技対校選手権大会 女子三段跳 4位
	女子ソフトテニス部	永瀬 裕大	院/経済	2	第40回U20日本陸上競技選手権大会 U20男子走高跳 優勝
		岡田 采実	院/健康	3	第79回全日本学生ソフトテニス選手権大会 女子の部 ダブルス 5位
スポーツB	陸上競技部	久留 紅	院/健康	3	第66回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会 女子の部 5位
		逸見 真子	院/経済	2	第79回全日本学生ソフトテニス選手権大会 女子の部 ダブルス 5位
	女子ソフトテニス部	森岡 さくら	院/生活	4	第100回日本選手権水泳競技大会 1m飛板飛込 優勝
		上田 柚香	院/健康	3	第77回西日本学生陸上競技対校選手権大会 女子円盤投 8位
スポーツC	陸上競技部	仁木 星之介	国際	2	第77回西日本学生陸上競技対校選手権大会 男子砲丸投 4位
		外儀 蓮	院/経済	2	第77回西日本学生陸上競技対校選手権大会 男子1500m 5位
		谷 健栄	院/健康	4	令和6年西日本学生ソフトテニス大会 ダブルス 優勝
		浮良 真由	院/健康	4	令和6年度西日本ソフトテニス大会 一般女子 ダブルス 8位
		八島 知優	院/生活	2	令和6年西日本学生ソフトテニス大会 ダブルス 優勝
		藤田 莉奈	院/健康	2	令和6年度西日本ソフトテニス大会 一般女子 ダブルス 8位
		相方 紫帆	院/経済	3	第47回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子4×100mR 優勝
		三田 樹梨香	院/経済	3	第78回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子砲丸投 優勝
	女子ソフトテニス部	前田 莉佐	院/生活	3	第47回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子4×100mR 優勝
		小川 梨衣菜	院/健康	3	第78回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子走高跳 3位
		裏見 あや	院/健康	3	第47回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子4×100mR 優勝
		佐藤 安里紗	院/経済	2	第78回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子走高跳 2位
		崎本 七海	院/生活	2	第78回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子七種競技 2位
		板倉 南実	院/健康	2	第78回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子円盤投 2位
		中村 香葉	院/健康	1	第47回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子4×100mR 優勝
		一ノ瀬 舞美	院/経済	3	第70回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 ダブルス 3位
スポーツD	男子ソフトテニス部	栗野 杏菜	院/経済	2	第70回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 ダブルス 3位
		脇坂 美海	院/健康	2	第70回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 ダブルス 3位
		谷 明日	看護	2	第71回九州・中国・四国三地区学生ソフトテニス選手権大会 ダブルス 優勝
		藤井 聡人	院/経済	2	第70回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 ダブルス 優勝
	弓道部	工藤 祐輝	院/健康	2	第70回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 ダブルス 優勝
		南 優来	院/健康	2	第70回中国四国学生弓道選手権大会 男子個人 優勝
		北岡 聖大	院/経済	4	第74回四国学生ソフトテニス選手権大会 ダブルス 優勝
		新垣 祐樹	書道	4	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(かな部)
	文化A 書道部	北村 一詩	書道	3	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(漢字部)
		乃村 乃奈	書道	3	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(調和部)
		井原 みく	書道	2	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(かな部)
		木許 花音	書道	2	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(漢字部)
	文化C 書道部	森元 陽莉	書道	1	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(調和部)
		大島 ひまり	書道	4	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(調和部)
		原田 美咲	書道	4	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(かな部)
		藤本 陽	書道	4	第75回毎日書道展U23 書道展大賞(漢字部Ⅱ類)
		三浦 武	書道	4	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(漢字部)
		秋山 果菜	書道	3	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(漢字部)
		金森 純女	書道	3	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(かな部)
		原 彩花	書道	3	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(かな部)
		古川 沙夜	書道	3	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(かな部)
		徳久 さや	書道	3	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(漢字部)
		秋野 友那	書道	2	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(漢字部)
		戸次 李歌	書道	2	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(篆刻部)
文化D	書道部	逢坂 羽瑠菜	書道	1	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(調和部)
		岡田 周	書道	1	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(漢字部・かな部)
		林 美羽	書道	1	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(かな部)
		廣田 梅太郎	書道	1	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(かな部)
文化E	書道部	守井 美奏	書道	1	第29回全日本高校大学生書道展 書道展大賞(漢字部・調和部)

令和6年度 四国大学学生研修活動優秀者表彰

— クラス活動で活躍した学生をサポート —

令和7年1月27日(月)に研修活動優秀者表彰が行われました。
この表彰は、クラブ活動において、優秀な成績をおさめた団体・個人の活躍を称えるもので、令和6年度は7団体及び個人53名が選出されました。
全国大会での優勝や入賞等、受賞者の成果を祝福するとともに、今後の更なる活躍を期待します。



●経営情報学部 メディア情報学科



ライ ラス クマル
RAI RAJ KUMAR (ネパール)

私は2年前に留学生として来日し、今年の4月からメディア情報学科に入学しました。大学生活は始まったばかりで、一人暮らしも初めてで、その上新しい環境ということもあり、最初は不安なことが多くありました。しかし、他国から来た留学生と話したり、一緒に勉強するうちに、少しずつ大学での生活にも慣れてきました。最近では、「不安なのは自分だけじゃない、他の留学生もきっと同じ気持ちなんだ」と思うようになり、安心感も芽生えてきました。さまざまな国の人たちと一緒に学べるというのは、本当に貴重で、一生の思い出になる素晴らしい経験だと感じています。

もちろん、勉強にもこれからしっかり取り組んでいきたいと思っています。大学に入学したからには、この4年間でしっかりと学び、日本語の力もさらに向上させていきたいです。また、将来に役立つ専門的な技術や知識も身につけたいと考えております。そして、日本の文化についてもより深く理解したいと思っています。

勉強だけでなく、日本人の友達もたくさんつくって、色々な場所に出かけたり、スポーツを楽しんだり、日本料理を味わったりと、日本での生活を思いきり満喫したいと思っています。「せっかく日本に来たのだから、楽しめないもったいない」と感じています。そして、四国大学の先生方とは、家族のようなあたたかい関係を築いていけたらと願っています。先生方からはこれまで多くのご支援をいただき、心から感謝しています。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、これからも宜しくお願いします。

●短期大学部 人間健康科 食物栄養専攻



シン ゲツ
SHEN YUE (カナダ)

私はカナダから来た留学生で、現在、食物栄養専攻の1年生として勉強しています。日本の食文化や栄養学に強い関心があり、それを本格的に学びたいと思いこの大学を選びました。今は主に日本語の授業を受けながら、将来の専門学習に備えて基礎力をつけているところです。来日前は、日本語での生活や勉強に不安もありましたが、先生方の丁寧な指導や友人たちの助けもあり、少しずつ自信がついてきました。徳島の自然に囲まれた静かな環境は勉強にとても集中でき、日本の四季を感じながら生活できるのも魅力の一つです。これからの大学生活では、日本語の力をさらに高め、さまざまな経験を通して成長していきたいと思っています。食と栄養に関心を持つ者として、日本での学びを通じて人々の健康に貢献できる知識と経験を身につけたいです。みんな、一緒に頑張りましょう！これからもよろしくをお願いします。

●短期大学部 人間健康科 食物栄養専攻



ナハル モスト サディクン
NAHAR MOST SADIKUN (バングラデシュ)

私はバングラデシュ出身で、現在は食物栄養専攻の1年生です。日本に来たのは約2年前で、最初は兵庫県神戸市の長田区に住みながら、日本語学校で日本語を学びました。日本語の勉強は簡単ではありませんでしたが、先生方や友達のおかげで楽しく学ぶことができました。そして、もっと日本で学びたいという気持ちが強くなり、大学に進学しました。食物栄養専攻では、健康や栄養について学ぶことができ、毎日の授業がとても興味深いです。将来は人々の健康をサポートできるような仕事に就きたいと思っています。これまでの日本での生活の中で、大きな困難を感じたことはありません。周りの人たちはとても親切で、安心して暮らすことができている。これからも日本での学びを深めて、自分の夢に向かって進んでいきたいです。

●短期大学部 人間健康科 介護福祉専攻



モン テ クオン
MONG THE CUONG (ベトナム)

私はモンテクオンと申します。今1年生で介護福祉専攻で勉強しています。日本の大学で勉強するのは初めてですが、すべてが興味深いです。初めて大学を訪問した日、とてもモダンだと感じました。先生たちはフレンドリーです。食堂の食べ物は美味しいです。昼休みの間、クラブのメンバーは非常に活発に、そして熱心に活動しています。若さと活力を感じます。何か困ったことがあれば、先生に連絡して助けを求めることができます。四国大学で学ぶことができ幸運だと感じています。

●短期大学部 ビジネス・コミュニケーション科



キン ヤダナー ティン
KHIN YADANAR TIN (ミャンマー)

子供のころからアニメが好きで日本語の勉強のために日本に来て1か月ぐらいになりました。今留学生としてビジネス・コミュニケーション科で学んでいます。四国大学のミャンマー人留学生としては初めてです。ミャンマーから大学に直接来たばかりで、ミャンマー人の先輩もおらず、分からないこともいっぱいあって、困った時もありました。でも、外国人と日本人の友達や他の外国の先輩たちが優しく助けてくれ、先生方が家族のように色々教えてくださいましたので日本の大学生活に早めに慣れてきたと思います。四国大学には授業だけでなく、いろんな部活動やボランティア活動、英語の授業や奨学金制度もたくさんあるのでこの大学に来て最高だと思います。そして、大学の近くにスーパーなどいろんな店がたくさんあるのでとても便利だと思います。日本人の友達をいっぱい作り、日本語もビジネス・コミュニケーション科での勉強を頑張って、幸せな大学生活を過ごそうと思っています。

●短期大学部 ビジネス・コミュニケーション科



シン サヴィンダー
SINGH SAVINDER (インド)

私は6ヶ月前に日本に来ました。言語の壁がありました。日本語がまだ上手ではなかったので、授業を理解するのが大変でした。また、友達と話す時に言いたいことがうまく伝えられず、もどかしい思いをしました。このような困難な状況では、日本語の先生が大変助けになりました。先生は優しく、分かりやすく教えてくれたので、少しずつ自信ができました。私の日本語は少しずつ上達しています。毎日、授業や友達との会話を通して学んでいます。話すことが楽しくなり、自信も持てるようになりました。この留学生活を通して、私は言語だけでなく多くのことを学び、成長できていると感じます。これからも頑張って、日本語をもっと上達させたいと思います。

- 交換留学生 9名
湘潭大学から交換留学生 7名
王立ブノベン大学 2名

- 四国大学 外国人留学生 6名入学
経営情報学研究科 経営情報学専攻 博士前期課程 2名
経営情報学科 1名
メディア情報学科 1名、メディア情報学科編入学生 2名

- 四国大学短期大学部 外国人留学生 3年コース 35名入学
ビジネス・コミュニケーション科 27名
食物栄養専攻 3名
介護福祉専攻 5名

留学生総人数



芳藍賞受賞のよろこび

高嶋 良子 この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただき、大変有り難くそして嬉しく存じます。3年間の大学院生活は私にとって自信になり、今後の生きる糧となりました。研究を続けていく中で、答えがなかなか出ないこともありましたが、先生方からの助言を元に自分の力で考え抜くことの大切さやわからないことを受け止め自分の中に留めておく力も必要だと知りました。研究室から見えたキラキラ光る吉野川に励まされながら、大学院生活を思いっきり走りきれたこと、心から感謝致します。

近藤 智也 この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただき、大変嬉しく思います。仕事と学業の両立は難しいものでしたが、先生方の温かいご指導のおかげで、修了することができました。大学院での学びは、リスニングやリカレント教育の重要性を実感する機会になりました。この経験を糧に、今後も社会に貢献できるよう精進していきたいと思えます。

栄原 純子 自宅が大学から離れており学業と仕事の両立に不安がありましたが、リモートや夜間授業など先生方および同級生の温かいご支援があり、無事修了することができました。授業では、栄養学をはじめ様々な分野に対してディスカッションを行うことで視野が大きく広がりました。この大学院での経験を活かし、今後は臨床だけでなく幅広く地域の方々に貢献できるよう励みたいと考えています。

組橋 美咲 在学中の思い出は、日本文学科の学生研究室で過ごした時間です。同じ演習グループの人たちでそこに頻繁に集まり、課題に取り組んでいました。そのときが最も真剣に勉学に励んでいたと思います。また、空きコマには友達と集まって談笑したり、他学年の人と交流したりすることもありました。日本文学科に入学したら、ぜひ学生研究室に足を運んでほしいです。

竹部 舞 様々な分野に積極的に挑戦した4年間でした。大学生は高校生までとは違い自分の判断で色々な事ができ、好きな事や興味がある事を十分に追求する時間があります。自分から探して挑戦する時もあれば、四国大学からご縁をいただき、貴重な経験を沢山させて頂いた時もありました。行動することで現実はずっと変わりますので、後悔のないように楽しく挑戦してみてください。

井上 七美 私は今まで消極的な性格でした。しかし、四国大学で学生団体や大学祭でリーダーという役割を経験したおかげで、自分からみんなを巻き込んでいけるような行動力と積極性を身に着けることができました。それができたのも、四国大学で出会えた友人や先生方のサポートがあったおかげでした。数ある大学の中から、四国大学を選んで心からよかったと感じています。

秋月 里彩 この度、芳藍賞という名誉ある賞をいただき、大変嬉しく思います。このような賞をいただけたのは、大学生活を支えてくださった先生方、家族、友人のおかげです。四国大学で過ごした4年間は、私にとって非常に有意義な時間となりました。今後も感謝の気持ちを忘れず、学びや経験を糧に一層努力していきたいと思えます。

根ヶ山大翔 この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。学生生活は同じ目標を持った仲間とともに学び、お忙しい中熱心にご指導いただいた先生方、支えてくれた家族のおかげで有意義な4年間を送ることができ感謝の気持ちでいっぱいです。大学4年間の経験したことを活かし、これからも努力していきます。本当にありがとうございました。

佐々木菜穂 私は4年間、心理師を目指して勉強してまいりました。心理師には知識だけでなく、人格の確立も重要であるため、この4年間自分にできることは全て挑戦してきました。「意味があるのか」と不安になることもありましたが、努力は誰かの目に必ず届くのだなと芳藍賞を受賞した今実感しております。皆様も、大切な在学期間を自分を育てる時間にしてみてください！

田村 花 この度は四国大学芳藍賞をいただき、ありがとうございます。私は管理栄養士の国家試験合格のために1年生のときから勉強を頑張ってきました。その努力が実ったと感じ嬉しいばかりです。自主学習はもちろんですが、学科の先生方の分かりやすい授業のおかげもあり、たくさんのことを学ぶことができました。四国大学で学んだことをこれからの生活に活かし社会に貢献していきたいです。

椎野 朝香 芳藍賞をいただき大変うれしく思います。今までの学生生活を振り返ると、とても濃密な4年間でした。入学当初の私はコロナ禍で不安がいっぱいでした。しかし、いつのまにか同じ志をもつ仲間と共に笑いあいながら楽しく学んでいました。先生方も親しみやすく、真剣に向き合ってくださいました。四国大学の皆と先生方との出会いは宝物です。ありがとうございました。

四宮 穂香 この度は、名誉ある「芳藍賞」を頂き光栄に思います。コロナ禍の中大学生活が始まり、不安も多くありました。しかし、児童学科での授業、実習での学びや阿波踊り部など、かけがえのない4年間を送ることができました。これまで支えて下さった全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも初心を忘れず、日々努力し続けていこうと思います。

池田 洋子 芳藍賞受賞の感激を述べる前に、社会人入試で私に学びの道を拓いて頂いたことへの感謝を申し上げます。入学時は三男が一歳になったばかり、そこに学業と家事・育児。周りは若い人達。しかし、毎日全力でやり切る中で、当初の不安など忘れていました。私にできる精一杯を日々続け、先生方や家族の助けを得て、4年間やり通せたご褒美をこの度頂戴したと感謝しています。

桑内 麻衣 この度は、芳藍賞という素晴らしい賞を頂き、大変嬉しく思っております。いつも熱心にご指導くださった先生方や側で支えてくれた家族には感謝の念に堪えません。在学中は実習や国家試験に向けての勉強など、大変な時や辛い時もありましたが、その経験やそこでの出会いが今につながっていると感じています。お世話になった皆様本当にありがとうございました。

久田真紀子 芳藍賞という名誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。多くの出会いや熱心な先生方、家族のおかげで目標に向かって着実に進むことが出来ました。実習や実技練習は大変でしたが、多くの学びがあり、仲間との学生生活は大切な思い出です。初心を忘れることなく、さらに上のステージを目指して頑張りたいと思います。

大田 奈々 この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂くことができ、大変嬉しく思います。入学当初は不安と緊張でいっぱいでしたが、同じ目標に向かって支え合っていた仲間や親身になってご指導してくださる先生方、日々私たちを気にかけてくれた家族のおかげで充実した大学生活を送ることができました。今後も、保育現場での経験や学びを大切に、努力し続けていきたいと思っています。

石澤 遥 この度は芳藍賞をいただき誠に光栄です。4年間、古典や近現代の日本文学や文法、小説実作を学び、文学賞を受賞することができました。講義での知識や経験が数多く作品に活かされています。また、先生方との交流で思いがけないアイデアが出ることもありました。様々な知識を吸収し、生涯にわたって考えるための基盤を整える期間として充実した大学生活となりました。

藤本 陽 この度は四国大学芳藍賞という名誉ある賞を賜り、感謝の気持ちでいっぱいです。松重学長はじめ諸先生方、職員の皆様のご指導の賜物と深く感謝しております。学部での多岐にわたる書表現の学びと研究への興味は、四国大学の恵まれた環境のおかげです。卒業生としての誇りを胸に、今後も精進してまいります。

三浦 武 この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂戴し、誠にありがとうございます。これもひとえにご指導くださった先生方をはじめ、支えてくれた家族、切磋琢磨した友人たちのお陰と感謝しております。書道に真剣に打ち込めた4年間は、自らの表現を見つめ求める楽しさや苦しさ等、葛藤の連続で充実した時間でありました。この経験を糧により一層精進してまいります。

小川 日菜 この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き誠に有難うございます。私は大学4年間のほとんどを絵を描くことに費やしてきました。「どうすればもっといい作品が作れるのか?」と自分に問いかけ、日々試行錯誤を続けてきたその時間が今回の芳藍賞の受賞につながったのかなと考え、嬉しく思います。大学で学んだことを糧に今後も作品制作に取り組んでいきたいです。

森岡さくら 私は水泳部に所属し、目標を達成するため毎日練習に励みました。そんな大学生活では、常に私を支えて励ましてくれた友人や、試合結果を自分のことのように喜んでくれる先生方と出会えました。忙しい日々を過ごしながらも、優しい友人や尊敬する恩師に囲まれ充実した大学生活を送ることができました。皆さんも、出会いを大切に目標に向かって頑張ってください。

吉廣木乃香 この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、誠にありがとうございます。この受賞は日々支えてくれるチームメイトやコーチ、そして家族のおかげです。弓道部での経験は、仲間との絆や忍耐力を育んでくれました。日々の練習や大会での挑戦を通じて、自分自身を成長させることができました。後輩の皆さん、目標を持ち続け、充実した学生生活を送ってください。

◆ 令和6年度 芳藍賞受賞者 ◆

学生の部

【学業・研究の分野】

〈大学院〉

文学研究科日本文学・書道文化専攻修士課程	高 嶋 良 子
経営情報学研究科経営情報学専攻博士前期課程	近 藤 智 也
人間生活科学研究科人間生活科学専攻修士課程	米 原 純 子
看護学研究科看護学専攻修士課程	幸 木 千 夏

〈大学〉

文学部日本文学科	組 橋 美 咲
文学部書道文化学科	竹 部 舞
文学部国際文化学科	井 上 七 美
経営情報学部経営情報学科	秋 月 里 彩
経営情報学部経営情報学科	掛 橋 明 日 香
経営情報学部メディア情報学科	根 ケ 山 大 翔
生活科学部人間生活科学科	佐 々 木 菜 穂
生活科学部管理栄養士養成課程	田 村 花
生活科学部児童学科	椎 野 朝 香
生活科学部児童学科	四 宮 穂 香
看護学部看護学科	池 田 洋 子
看護学部看護学科	栗 内 麻 衣

〈短期大学部〉

ビジネス・コミュニケーション科	只 川 菜 七 子
人間健康科食物栄養専攻	財 前 沙 輝
人間健康科介護福祉専攻	久 田 真 紀 子
幼児教育保育科	大 田 奈 々
音楽科	岡 本 亜 蓮

【芸術・スポーツ・その他の分野】

〈芸術〉

文学（文学部日本文学科）	石 澤 遥
書道（文学部書道文化学科）	新 垣 祐 樹
書道（文学部書道文化学科）	藤 本 陽
書道（文学部書道文化学科）	三 浦 武
デザイン（生活科学部人間生活科学科）	小 川 日 菜

〈スポーツ〉

陸上競技部（人間生活科学研究科人間生活科学専攻）	岸 野 美 雨
水泳部（生活科学部児童学科）	森 岡 さ くら
女子ソフトテニス部（生活科学部管理栄養士養成課程）	上 田 柚 香
弓道部（生活科学部管理栄養士養成課程）	木 下 恵
弓道部（生活科学部児童学科）	菊 地 陽 奈 江
弓道部（看護学部看護学科）	吉 廣 木 乃 香
弓道部（短期大学部音楽科）	落 合 南 海

令和 6 年度学生GP活動報告会

令和 6 年度も、学生GPとして教育研究活動および、社会・地域貢献などに関わる学生の自主的な取り組みが採択され、活動が行われました。令和 7 年 3 月 7 日(金)には、活動報告会が実施され、計14グループよりプレゼンテーション形式での発表がありました。

四国大学では、学生の学生による優れたプロジェクトを支援するために、「学生GP※」が創設されています。研究、課外活動および地域貢献など、学生が主体的に取り組むプロジェクトを通して、その創造性や自主性を高め、人間的成長を促すことを目的としています。

※GPとは「Good Practice(優れた取り組み)」の略です。



No	区分	プロジェクト名	代表者所属(学科等)
1	地域貢献	子ども食堂 TAG-RI-BA 活動 ゴールデンZクラブ	児童学科
2	教育・研究 100周年事業	生成 AI を用いた四国大学チャットボットの開発	メディア情報学科
3	教育・研究 地域貢献	次世代に繋ぐ文化財 ～北島町の絵師「大島千々九斎」の魅力～	日本文学科
4	地域貢献	第11回木頭ゆずちぎり隊 ～木頭防災講座～	健康栄養学科
5	地域貢献	笑輪～笑顔の連鎖でつながる書道～	書道文化学科
6	地域貢献	シケスリー“グローバル交流会” ～つながり・つづけるために～	ビジネス・コミュニケーション科
7	教育・研究	次世代ナイチンゲールプロジェクトⅢ ～Project F～	看護学科
8	教育・研究 地域貢献 100周年事業	100年の歩みと共に 四国大学記念プロジェクト	経営情報学科
9	教育・研究	僕らの図書館 テニトル実行企画	日本文学科
10	教育・研究 100周年事業	Growing a sense of internationality	国際文化学科
11	地域貢献 100周年事業	蒲公英一たんぽぽー ～徳島の地から新時代の書を～	書道文化学科
12	100周年事業	しこくカフェ (オレンジカフェ)	看護学科
13	地域貢献	なると探検隊 ～世界にはなて魅力発信～	経営情報学科
14	教育・研究 地域貢献	Tina	書道文化学科

防犯研修・防災訓練・新入生歓迎会

新年度が始まった 4 月 2 日(水)、国際寮・学生寮の寮生と職員を対象に、防災訓練・防犯研修を実施し、合計 66 名が参加しました。

今年度の防災訓練では、早朝 8 時 30 分より地震発生を想定し、学生寮から中央棟 (A 館) まで避難を行いました。小雨の中でも周囲の人と声を掛け合いながら実際に行動することで、避難場所や経路の確認ができ、入寮したばかりの多くの学生にとって安心感を得る機会となりました。その後、防災センターへ移動し、地震や津波、火災を想定した防災体験を行い、徳島で予測される災害映像を通じてその危険性を実感し、防災意識が一段と高まりました。

美味しいお弁当をいただき午後からは、防犯研修を実施しました。徳島板野警察署の方々によるご講演と実技指導では、学生が巻き込まれやすい不審者対応について具体的な方法を学びました。特に護身術の指導では、自分自身を守るための大切なポイントを学び、参加者全員がもしもの時に備えて実践できるよう真剣に取り組む姿が印象的でした。

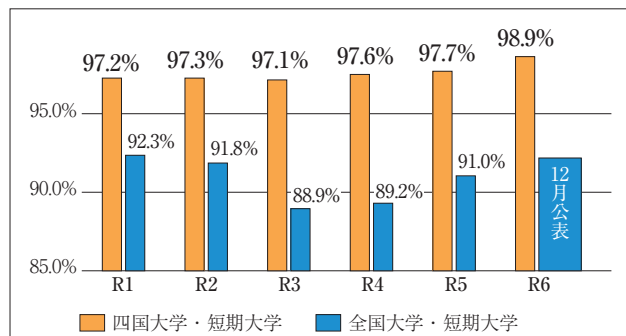


キャリアセンターだより

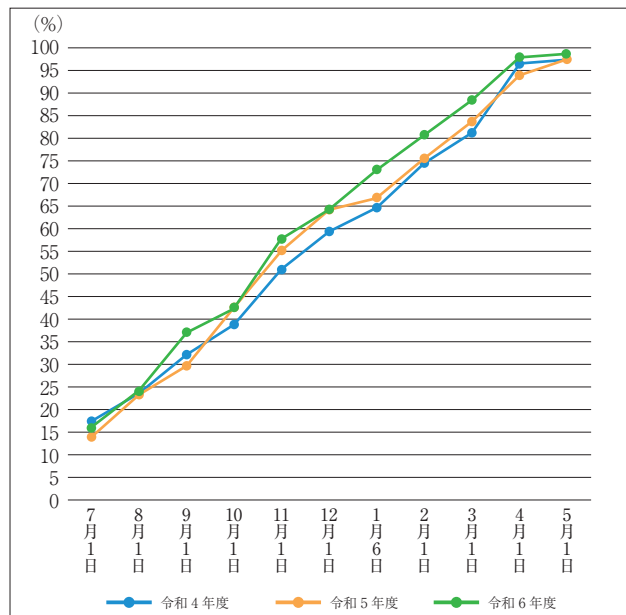
「就業力」を高めることは、就職活動において内定を獲得することと同様に、非常に重要な要素です。就業力とは「卒業後、自らの素質を向上させ、社会的・職業的自立を図るために必要な能力」であり、「能動的な職業意識」と「一定水準以上の実務能力」を基盤としています。四国大学では、就業力育成カリキュラムマップを作成し、入学時から卒業年度まで、全学共通教育関連科目や各学科での専門的な学びを通じて就業力の育成に取り組んでいます。

こうした取組は、就職指導とともに車の両輪となり、成果を上げています。全国的な大学生の就職内定率（4月末現在）は、令和5年度91.0%でしたが、本学の就職内定率は、令和5年度97.7%、令和6年度98.9%でした（別表1）。7月以降は毎月内々定率を集計しており、年々内々定率が早まっていることが分かります（別表2）。また、就職ガイダンスへの参加者数も、毎年20人から30人程度増加しています。これは、学生自身が就職活動の早期化を理解し、それに備えて3年次（短大では1年次）から意欲的に活動し、インターンシップや会社説明会への参加意欲も高まっているためと考えられます。

別表1 四国大学・短期大学部・全国就職率



別表2 就職内定率推移(過去3年比較)



別表3

- 履歴書・エントリーシートの指導、面接指導を担当するキャリアセンター職員(5名)
- 就職に関する相談や悩みに的確に対応できるキャリア相談員(3名:国家資格キャリアコンサルタント所持)
- ハローワーク(2名)

さて、四国大学キャリアセンター(A館2階)では、本年度も学生の進路相談や就職試験対策に対応できる体制を充実させており(別表3)、多くの学生に利用していただいています。進路相談、履歴書・エントリーシートの添削指導、面接指導などの個別支援はもちろんのこと、就職に関する各種ガイダンスやセミナー等も年間を通して実施しています(別表4)。キャリアセンターを有効に活用することは、スムーズな進路決定への手段であり、合格への近道でもあります。

本学の学生は、県内外のさまざまな職場で活躍し、貢献しています。お世話になっている上司や社員の方々からは、「課題を分析して提案できる」「責任感を持っている」など、職業人として高い評価をいただいています。「全人的自立」の理念のもと、四国大学で学んだ学生たちが各職場で活躍し、社会を支えていることを誇りに思い、本年度もキャリアセンター職員一同、学生の進路決定に向けて全力で取り組んでまいります。



就職ガイダンス



学内企業研究会

別表4 令和7年度 就職キャリア支援課行事予定

月	日	内容
3	27~4/8	学科別オリエンテーション
	8~	教員・公務員試験対策講座開始
4	16	第1回就職ガイダンス
	23	四国大学インターンシップ説明会①
5	7	インターンシップセミナー
	14	自己分析・エントリーシート作成講座
	21	業界・職種・企業研究・適性検査対策セミナー
6	4	四国大学インターンシップ説明会②
	11	公務員対策ガイダンス
	18	Webテスト・面接対策セミナー
7	2	グループディスカッション・面接対策講座
	9	四国大学インターンシップ説明会③
	16	大学2年生対象就職ガイダンス
9	2~	教員・公務員対策夏季特別講座
	26~	後期教員・公務員試験対策講座開始
9~		ジョブハンティングシステム登録説明会
	8	教員対策ガイダンス
10	15	第2回就職ガイダンス
	22	第1回ジョブセミナー
11	12	第2回ジョブセミナー
	19	学内企業研究会事前セミナー
12	3	学内企業研究会
1	14	第3回就職ガイダンス(就活直前セミナー)
2	7	教員・公務員採用模擬試験
	25	就活トライツアー事前セミナー
		就活トライツアー(マイナビ就職EXPO)
3	2~	教員・公務員春季特別講座
	29	教員・公務員採用模擬試験

学校法人四国大学 令和6年度決算及び令和7年度予算

1. 資金収支計算書

(収入の部)

科 目	令和6年度決算	令和7年度予算
学生生徒等納付金収入	3,255,977	3,170,878
手数料収入	32,521	26,960
寄付金収入	14,700	28,000
補助金収入	1,242,585	1,270,912
資産売却収入	5,920,381	0
付随事業・収益事業収入	61,745	56,582
受取利息・配当金収入	129,132	202,000
雑収入	219,323	121,000
借入金等収入	0	2,000,000
前受金収入	538,980	621,228
その他の収入	1,462,612	3,920,365
資金収入調整勘定	△2,699,177	△2,663,190
前年度繰越支払資金	3,158,640	2,205,021
収入の部合計	13,337,420	10,959,755

(単位：千円)

(支出の部)

科 目	令和6年度決算	令和7年度予算
人件費支出	2,833,084	2,842,454
教育研究経費支出	1,286,869	1,434,353
管理経費支出	291,067	348,257
借入金等利息支出	2,284	11,897
借入金等返済支出	140,300	220,097
施設関係支出	275,243	2,745,450
設備関係支出	193,677	256,820
資産運用支出	5,186,880	201,700
その他の支出	1,084,940	904,775
予備費		26,000
資金支出調整勘定	△441,592	△163,000
翌年度繰越支払資金	2,484,668	2,130,952
支出の部合計	13,337,420	10,959,755

(単位：千円)

*上記の表の金額は千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

2. 事業活動収支計算書

科 目	令和6年度決算	令和7年度予算
学生生徒等納付金	3,255,977	3,170,878
手数料	32,521	26,960
寄付金	14,753	28,000
経常費等補助金	1,220,738	1,270,912
付随事業収入	60,163	55,000
雑収入	220,700	121,000
教育活動収入計	4,804,851	4,672,750
人件費	2,835,529	2,832,454
教育研究経費	1,774,508	1,926,782
管理経費	354,635	417,081
徴収不能額等	5,000	5,000
教育活動支出計	4,969,672	5,181,317
教育活動収支差額	△164,821	△508,567
受取利息・配当金	129,132	202,000
その他の教育活動外収入	1,582	1,582
教育活動外収入計	130,714	203,582
借入金等利息	2,284	11,897
教育活動外支出計	2,284	11,897
教育活動外収支差額	128,430	191,685
経常収支差額	△36,391	△316,882
資産売却差額	25,321	0
その他の特別収入	26,923	1,000
特別収入計	52,244	1,000
資産処分差額	927,787	4,100
その他の特別支出	700	0
特別支出計	928,487	4,100
特別収支差額	△876,243	△3,100
[予備費]		26,000
基本金組入前当年度収支差額	△912,634	△345,982
基本金組入額合計	△540,731	△1,130,585
当年度収支差額	△1,453,365	△1,476,567
前年度繰越収支差額	△35,813	△1,655,855
翌年度繰越収支差額	△1,489,178	△3,132,422

(単位：千円)

3. 貸借対照表

(資産の部)

科 目	令和6年度末
固定資産	29,693,446
有形固定資産	18,677,327
特定資産	10,617,993
その他の固定資産	398,127
流動資産	2,782,798
資産の部合計	32,476,244
(負債の部)	
固定負債	1,449,483
流動負債	1,170,233
負債の部合計	2,619,716
(純資産の部)	
基本金	
第1号基本金	29,859,462
第2号基本金	850,443
第3号基本金	325,831
第4号基本金	309,969
基本金合計	31,345,705
繰越収支差額	△1,489,178
翌年度繰越収支差額	△1,489,178
純資産の部合計	29,856,528
負債の部及び純資産の部合計	32,476,244

(単位：千円)

減価償却額の累計額の合計	10,950,204
徴収不能引当金の合計	11,825
基本金未組入額	543,191

令和8年度 入試日程

◆短期大学部体験型入試

入 試 日	I 期	II 期
	9 / 20 (土)	10 / 11 (土)

◆セミナー活用入試

入 試 日	I 期	II 期
	9 / 20 (土)	10 / 11 (土)

◆自己アピール入試

入 試 日	I 期	II 期	III 期
	9 / 20 (土)	10 / 11 (土)	3 / 15 (日)

◆分野別入試 (スポーツ分野、芸術・ダンス分野、文化活動分野、グローバル・国際文化分野)

入 試 日	I 期	II 期	III 期
	9 / 20 (土)	12 / 7 (日)	2 / 14 (土)

◆推薦入試

入 試 日	11 / 23 (日)
-------	-------------

◆一般入試

入 試 日	I 期	II 期	III 期
	2 / 1 (日)	2 / 14 (土)	3 / 4 (火)

◆大学入学共通テスト利用入試

※大学入試共通テストの成績を利用する入試です。(前期・中期・後期の全3回)

大学入学共通テスト試験日	1 / 17 (土)、1 / 18 (日)
	※本学での個別試験は実施しません

★入試区分・期によっては、実施しない学科があります。
出願資格や入試日程など、詳細は四国大学ホームページ
(<https://www.shikoku-u.ac.jp>)でご確認ください。

SHIKOKU UNIVERSITY
人が集まる「人」をつくる、大学。
四国大学

見つけよう
君の未来!

OPEN CAMPUS 2025

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	予定日 同日開催 / プレゼン
4.20 sun	6.8 sun	7.6 sun	7.27 sun	8.23 sat	11.8 sat

開催時間 各10:00~15:30

文学部

- 日本文学
- 言語文化
- 国際文化

経営情報学部

- 経営情報

短期大学部

- ビジネス・コミュニケーション
- 幼児教育保育

生活科学部

- 人間生活
- 健康栄養
- 児童

看護学部

- 看護

新学部
デジタル創生学部

- デジタル創生(仮称)

100周年
SHIKOKU UNIVERSITY
1974-2024

四国大学 広報課 0120-65-9906
四国大学 オープンキャンパス 検索